

入札監理小委員会における審議の結果報告

自動車検査独立行政法人 中央実習センター施設等管理運営業務

自動車検査(独)の中央実習センターの維持管理業務については、民間競争入札を実施するものとし、平成 21 年度から落札者による事業を実施する旨、公共サービス改革基本方針別表に定められている。

これに基づいて自動車検査(独)から提出された実施要項(案)を入札監理小委員会において審議したので、その結果を以下のとおり報告する。

1. 対象事業の範囲等

施設の点検・保守業務、清掃業務、警備業務、給食業務等、管理運営業務が包括的に対象業務とされており、かつ特定の事業者しか受注できないような特殊な業務もないことから、適切と判断した。

2. サービスの質(要求水準)

施設利用者に対するアンケートにおける満足度、管理・運営業務の不備に起因する空調の停止や断水等のないこと、などをサービスの質として設定しており、施設の管理運営業務におけるサービスの質として適切と判断した。

3. 入札参加資格

新規参入事業者にとって参入障壁となるような入札参加資格はなく、グループでの参加も可能としていることから、適切と判断した。

4. 落札者評価

特定の者が有利となるような評価項目や点数配分等がなく、また、民間事業者の提案をきちんと評価する仕組みとなっていることから、適切と判断した。

5. 情報開示

入札者が入札金額を見積もるために必要な情報開示が適切に行われていると判断した。

以 上